

# 栄町



チーバくん



令和4年6月10日 (金)

# 出前あすなろ塾

6月10日、栄町の「ふれあいプラザさかえ」で2～4年目の先生方が集まり、「出前あすなろ塾」が行われました。少ない人数でしたが、学級づくりと授業づくりのポイントについて積極的に学ぼうという意欲が伝わってきました。



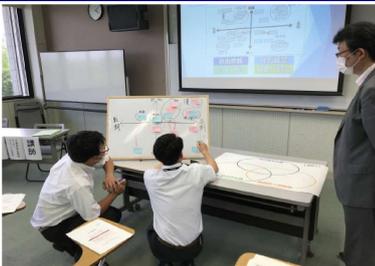
## ○研修1 授業づくりのポイント ～「能動的に考える」授業づくり～



子供たちが授業で能動的になるようにするための「働きかけ」について考えました。先生方はこれまでの授業実践を振り返りながら、演習や話し合い等を通して、子供たちが能動的に考える授業づくりの具体的な姿や、手立てについて共有することができました。

## ○研修2 授業づくりのポイント

### ～「生徒指導の機能を生かした分かる授業づくり」～



「自己決定」、「自己存在感」、「共感的人間関係」の生徒指導の3つの機能を生かした授業づくりのポイントを確認しました。また、思考ツールを活用して同世代の先生と一緒に考えたり、情報交換をしたりしました。これからの授業づくりで心がけたいことを見つけることができました。

## 参加者の声



わかる授業をするためにも、児童に寄り添い、知りたい、調べたいなど自ら学習できるよう仕掛けを作ることが大切だと思いました。

学校生活のほとんどが授業の中で、子供たちに分かる授業をするための工夫や取組を学ぶことができました。能動的に考える授業ではフローチャートでの思考の整理、生徒指導の機能を生かした分かる授業づくりでは自己決定の場・自己存在感・共感的人間理解の3点を踏まえた学習指導を心がけていきたいと思います。

学んだことを実践するだけでなく、同僚や同期、後輩などへと伝えていき、千葉県全体で児童の学力向上を図っていきたいです。